

美術博物館の催し



最後の浮世絵師 月岡芳年



江戸時代末から明治時代に活躍した浮世絵師、月岡芳年の展覧会。妖怪や怪奇をテーマとした『新形三十六怪撰』や代表作である『月百姿』などを数多く展示し、魅力あふれる作品の数々を紹介しつづけます。

■期間 7月22日～10月9日
■料金 要観覧料

月岡芳年『風俗三十二相 遊歩がしたさう 明治年間妻君之風俗』明治21(1888)年

関連イベント①

講演会「芳年とメディア」

芳年が挿絵に関わった新聞などの作品についてお話いただきます。

■日時 8月27日(日)午後2時～3時30分
■会場 講義室 ■定員 60人 ■講師 菅原真弓氏(大阪公立大学教授) ■料金 要観覧料 ■申し込み 直接会場へ



月岡芳年『郵便報知新聞 第五百六十五号』明治8(1875)年



関連イベント②

学芸員による展示解説

■日時 8月20日(日)午前11時～午後2時～
■会場 展示室 ■料金 要観覧料 ■申し込み 直接会場へ

月岡芳年『つき百姿 盆の月』明治20(1887)年

関連イベント③

ワークショップ「尺八を吹いてみよう」



■日時 9月10日(日)午前10時30分～正午/午後2時～3時30分 ■会場 講義室
■定員 各先着20人 ■講師 加納煌山氏(新都山流竹琳軒・大師範) ■料金 要観覧料 ■申し込み 9月9日(土)までに

氏名・電話番号・希望の回(午前・午後)を明記の上、電話・ファクス・Eメールにて下記へ

まなびはくルーム2023 ^{たけさだ}松谷武判を知る

中期「具体」の主要メンバーで、現在はパリで活躍を続ける松谷武判さんにお話をうかがいます。

■日時 9月3日(日)午後1時30分～3時(予定) ■会場 講義室 ■定員 100人 ■講師 松谷武判氏、尾崎信一郎氏 ■申し込み 午前11時から入場整理券を先着順にて配布、なくなり次第終了(整理券は1人1枚)



松谷武判《作品・62》1962年 樹脂系接着剤・合成樹脂系絵具、布 芦屋市立美術博物館蔵

【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432 / FAX 38-5434 / ✉ashiya-bihaku@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般1,000(800)円、大高生700(560)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

谷崎潤一郎記念館の催し



リニューアルオープン記念特別展 「文豪新生」併設 後期特設企画展示 関西移住100年と「痴人の愛」

関東大震災により関西移住した谷崎は、「痴人の愛」を発表し一大ブームを生みました。当時の谷崎の生活と、作品に描かれたモダニズムの様相に注目します。

■期間 7月8日～9月10日

学芸員が語る特別展(後期講座)

■日時 8月20日(日)午後2時～3時 ■会場 講義室 ■定員 20人(要予約) ■料金 要観覧料 ■講師 永井敦子(当館学芸員) ■申し込み 下記へ



『女性』プラトン社・大正13年

つながる文学講座 第3回

【恋愛と文学】～夏目漱石が描く恋愛と非恋愛～

「恋愛」と「非恋愛」をキーワードに、漱石の工夫についてお話します。

■日時 8月27日(日)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■定員 30人(要予約) ■講師 飯田祐子氏(名古屋大学大学院教授) ■料金 1,000円(観覧料込) ■持ち物 筆記用具 ■申し込み 下記へ



飯田祐子氏

ロビー展示 加藤洋平「風彩染展」



加藤洋平作
「総手書き訪問着・美日本」

着物の世界で唯一、風を染めることを至上のテーマとしています。着物は数日に一度替わり、ドラマの衣装など大作を展示します。

■日時 8月9日～9月10日 午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)

ワークショップ「友禅以上の手描き体験」

カチン描きという友禅より古い繊細な墨書き技法を施したハンカチに染め体験をしていただきます。

■日時 8月13日(日)①午前10時30分～午後0時30分②午後1時30分～3時30分 ■会場 講義室 ■定員 各8人(要予約) ■料金 1,000円(観覧料含む)+材料費3,500円 ■申し込み 下記へ

デジタル紙芝居

『タニザキ・ジュンイチロウと「細雪」の世界』

芦屋ゆかりの文豪・谷崎潤一郎ってどんな人? 「細雪」ってどんなお話? 谷崎さんが大好きだったかわいいネコが、やさしくお話します。

■日時 8月26日(土)午後2時～2時30分 ■会場 講義室 ■定員 小学3年生～6年生・20人(要予約) ■料金 保護者付き添いの場合は要観覧料 ■申し込み 下記へ



【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852 / FAX 38-3244 / ✉ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般500(400)円、大高生300(240)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額